

関係各位

公益社団法人リース事業協会

リース終了パソコンの寄贈について【東日本大震災復興支援活動】

公益社団法人リース事業協会は、このたび、復興庁の「被災者支援コーディネート事業」を通じて、特定非営利活動法人しんせい（福島県郡山市 以下、「NPO 法人しんせい」）様に対し、リース終了パソコン 3 台を寄贈いたしました。

NPO 法人しんせい様は、被災地の福祉作業所と共同でカバン製作や菓子製作プロジェクト等の活動を行っています。寄贈したリース終了パソコンは、被災地の障がいのある方への就労支援のために同法人の作業所に設置され、プロジェクト製品の請求書作成・事務作業・デザイン作成等に利用されます。

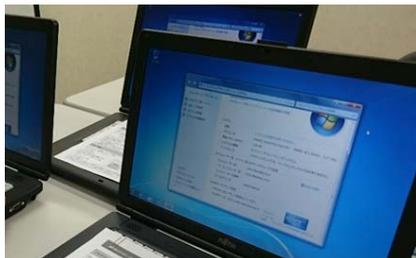
今後も当協会では、リース業界の特色を活かし、会員会社から無償提供を受けたリース終了パソコンを整備して寄贈する社会貢献活動を続けてまいります。

※NPO 法人しんせい様に寄贈したリース終了パソコンには、日本マイクロソフト(株)様のご協力により、シチズンシップライセンスを利用した Windows 7 および Office2010 を搭載しております。

【寄贈先の概要】

- ◆名称：特定非営利活動法人しんせい【平成 25 年 12 月設立】
- ◆目的：主に東日本大震災において地震・津波・原発事故によって多大な被害を被った障がい者などが、この福島の地で平和で安心した生活が送れるよう、積極的且つ幅広く長期間にわたっての支援活動を行い、福島を新生していき、明るく平和な社会を創造していく活動を行っていることを目的とする。
- ◆参考：同法人の事業活動「のびやかで前向きな心も育てるミシンの学校」は、平成 27 年度復興庁「心の復興」事業として一次採択されている。

寄贈されるリース終了パソコン



しんせいの施設



作業所内の様子



【当協会の社会貢献活動】

- ◆リース契約が終了した物件は、ユーザーからリース会社に返還いただいた後、リース会社においてリユース（再利用）・リサイクル（再資源化）が行われています。当協会の社会貢献活動では、リース業界の特色を活かし、会員リース会社からリース終了パソコンの無償提供を受け、これを整備して寄贈する活動を行っています。
- ◆東日本大震災の被災地の将来を担う次世代の教育活動等を支援するため、平成 23 年度から被災 3 県の公的教育機関に対し、リース終了パソコンを寄贈する活動を行っています。
- ◆平成 27 年度より、被災者の方々をできる限り幅広くご支援するために、被災地域で教育支援・地域振興・社会福祉に関する活動を行う非営利法人に対し、リース終了パソコンを寄贈する活動を行っています。
- ◆また、全国の特別支援学校へのリース終了パソコン寄贈活動および就労移行支援活動へ協力する活動を行っています。
- ◆当協会の社会貢献活動の詳細については、協会ホームページ（<http://www.leasing.or.jp>）をご参照ください。